

平成29年8月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年10月13日

上場会社名 株式会社シベール 上場取引所 東
 コード番号 2228 URL http://www.cybele.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)黒木 誠司
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)本田 政信 (TEL)023(689)1131
 定時株主総会開催予定日 平成29年11月23日 配当支払開始予定日 平成29年11月27日
 有価証券報告書提出予定日 平成29年11月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年8月期の業績(平成28年9月1日～平成29年8月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年8月期	3,061	△3.2	△120	—	△117	—	△389	—
28年8月期	3,162	△7.4	△84	—	△85	—	△82	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
29年8月期	△270.85	—	△27.6	△3.4	△3.9
28年8月期	△57.71	—	△4.9	△2.4	△2.7

(参考) 持分法投資損益 29年8月期 -百万円 28年8月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年8月期	3,232	1,199	37.1	834.53
28年8月期	3,680	1,620	44.0	1,128.00

(参考) 自己資本 29年8月期 1,199百万円 28年8月期 1,620百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
29年8月期	48	△116	△83	166
28年8月期	45	△118	300	317

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
28年8月期	—	0.00	—	30.00	30.00	43	△52.0	2.6
29年8月期	—	0.00	—	15.00	15.00	21	△5.5	1.5
30年8月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		37.8	

3. 平成30年8月期の業績予想(平成29年9月1日～平成30年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	3,011	△1.7	50	—	56	—	57	—	39.67

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

29年8月期	1,806,800株	28年8月期	1,806,800株
29年8月期	370,047株	28年8月期	370,000株
29年8月期	1,436,797株	28年8月期	1,436,800株

※ 決算短信は監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	14
(持分法損益等)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 生産、受注及び販売の状況	15
(2) 役員の異動	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、政府の月例経済報告国内景気基調判断によりますと、「緩やかな回復基調が続いている」と判断されておりますが、一般には、はっきりとした回復を実感出来ない状況が長く続いております。当社の事業が依存する個人消費につきましても、「総じてみれば持ち直しの動きが続いている」とされておりますが、やはり、力強さを実感出来ない状況と言わざるを得ないと判断しております。

このような環境の下、より一層、地域社会になくてはならない存在となるべく、期初に仙台市若林区に新規出店するなど諸施策を実施して参りました。

しかし、通信販売の苦戦が続いたこと等から、全社売上高は前年同期に比べ3.2%減少し、3,061百万円となりました。損益につきましても、売上高の減少及び原価率の上昇等から、営業損失120百万円(前年同期84百万円)、経常損失117百万円(前年同期85百万円)とそれぞれ悪化いたしました。当期純損益につきましては、営業部門の一部に減損損失202百万円を計上したこと及び繰延税金資産の一部48百万円を取崩したこと等から、赤字幅が拡大し、当期純損失389百万円(前年同期82百万円)となりました。

報告セグメントごとの業績の概況につきましては、以下の通りです。

(通信販売)

お客様の特性に応じたきめ細かなフォローを行う「顧客数増加重視方式」の営業に改めましたが、今期においては、その効果が顕れず、売上高は774百万円(前年同期872百万円)と大幅減となりました。セグメント利益又は損失(営業利益又は損失)につきましても、売上高の大幅な減少及び新方式に伴う販促費の増加等から大幅に悪化し、セグメント利益は74百万円(前年同期125百万円)となりました。

(店舗販売)

売上高は、期初に新規出店をしたものの既存店が振るわず、前年同期に比べ0.1%減少し、2,287百万円となりました。一方、セグメント利益又は損失(営業利益又は損失)は、販売費及び一般管理費の削減が進んだこと等から、前年同期に比べ増加し、セグメント利益165百万円(前年同期162百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は3,232百万円となり、前事業年度末に比べ447百万円の減少となりました。これは主に、有形固定資産が減損損失202百万円の計上により減少したこと、及び現金及び預金が151百万円減少したこと、並びに繰延税金資産の一部48百万円を取崩したことによるものであります。

(負債)

負債は2,033百万円となり、前事業年度末に比べ26百万円の減少となりました。これは、長期借入金の返済388百万円を実施する一方、長期借入350百万円を実施したためであります。

(純資産)

純資産は1,199百万円となり、前事業年度末に比べ421百万円の減少となりました。これは、当期純損失389百万円の計上、剰余金の配当43百万円の実施等によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べ151百万円減少し、166百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、48百万円となりました。これは主に、税引前当期純損失331百万円を計上する一方、減損損失202百万円、減価償却費170百万円の計上等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、116百万円となりました。これは、有形固定資産の取得により106百万円、無形固定資産の取得により10百万円を使用し、資金が減少したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、83百万円となりました。これは、長期借入金の返済により388百万円、配当金支払いにより43百万円の支出があった一方、長期借入金の実施により350百万円の資金を得たことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成25年8月期	平成26年8月期	平成27年8月期	平成28年8月期	平成29年8月期
自己資本比率	47.6%	46.3%	50.4%	44.0%	37.1%
時価ベースの自己資本比率	100.1%	107.7%	120.5%	115.2%	130.7%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	7.6倍	8.1倍	7.0倍	37.3倍	34.1倍
インタレスト・カバレッジ・レシオ	10.4倍	11.9倍	13.6倍	3.3倍	3.7倍

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式を除く。)により計算しております。

(注2) 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注3) キャッシュ・フローは営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 利払いはキャッシュ・フロー計算書の「利息の支払額」を使用しております。

(4) 今後の見通し

当期において、諸施策の実施により黒字転換を目指して参りましたが、誠に遺憾ながら減収かつ赤字幅の拡大となりました。このような状況を真摯に反省し、次期以降の業績回復に全力を尽くして参ります。

(売上高)

当社は、自社で製造し、自社で直接お客様に販売する製造小売業であります。この製造小売業として一番力を発揮出来るのは、自社による新商品の開発で直接お客様に商品をアピールし、売上高の底上げを図って行くことです。ところが、当期及び前期におきましては、前期期初に行った組織変更による新組織がなかなか機能せず、新商品投入が円滑に進みませんでした。このため、新組織のミッションを季節毎の新商品投入及びその販促運動に絞る見直しを行い着実な売上増を図ることと致しました。

これらの施策により、平成30年8月期の売上高は、前年同期比1.7%減の3,011百万円を見込んでおります。

(営業利益)

当期において、当社は不採算の4店舗の閉鎖を決定しており、平成30年8月期におきましては閉鎖の実施に伴い、利益の改善を見込んでおります。また、人件費コントロール及び経費削減運動を継続すること等により、黒字転換、営業利益50百万円を見込んでおります。

(経常利益)

当期において、一部店舗を賃貸したこと等から、平成30年8月期は営業外収益が増加し、この結果、経常利益56百万円を見込んでおります。

(当期純利益)

特別損益は見込んでおらず、この結果、平成30年8月期の当期純利益は、57百万円を見込んでおります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、前会計年度において、営業損失84百万円、当会計年度においても営業損失120百万円と損失幅が拡大、最終損益につきましても、減損損失の計上や繰延税金資産の取崩し等もあり、前会計年度において最終損失82百万円、当会計年度におきましても最終損失389百万円と二期連続の当期純損失を計上することとなりました。営業活動によるキャッシュ・フローは、前会計年度において45百万円、当会計年度において48百万円と少額ながら黒字を確保しておりますが、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせる状況が存在しております。

当社としましては、今後の見通しに記載しました通り、営業黒字に転換すべく諸施策を実施し、収益力の回復、経営基盤の強化に努めて参ります。また、資金面につきましては、安定的に調達を確保出来ていることから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

なお、文中の将来に関する事項につきましては、本資料発表日現在において当社が判断したものであり、今後の様々な要因により異なったものになる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、日本基準による非連結決算を実施しており、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年8月31日)	当事業年度 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	337,604	186,506
売掛金	70,379	69,379
商品及び製品	9,518	10,993
仕掛品	14,452	12,457
原材料及び貯蔵品	68,800	61,652
未収入金	10,663	15,172
前払費用	30,758	17,967
繰延税金資産	45,198	15,650
その他	—	46
貸倒引当金	△573	△434
流動資産合計	586,803	389,390
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,982,815	2,935,190
減価償却累計額	△1,519,628	△1,610,635
建物(純額)	1,463,187	1,324,555
構築物	331,753	335,850
減価償却累計額	△280,704	△289,376
構築物(純額)	51,048	46,473
機械及び装置	933,697	891,798
減価償却累計額	△851,785	△818,440
機械及び装置(純額)	81,911	73,357
車両運搬具	40,342	41,036
減価償却累計額	△31,028	△36,426
車両運搬具(純額)	9,314	4,609
工具、器具及び備品	589,255	575,006
減価償却累計額	△522,676	△510,223
工具、器具及び備品(純額)	66,578	64,783
土地	1,097,047	1,097,047
リース資産	—	17,785
減価償却累計額	—	△1,536
リース資産(純額)	—	16,249
建設仮勘定	84,064	3,240
有形固定資産合計	2,853,153	2,630,315
無形固定資産		
借地権	4,349	4,349
ソフトウェア	4,156	1,851
その他	3,763	3,989
無形固定資産合計	12,269	10,190

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年8月31日)	当事業年度 (平成29年8月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	46,045	54,395
出資金	842	842
長期前払費用	16,312	6,115
繰延税金資産	19,219	-
敷金及び保証金	97,934	96,854
建設協力金	48,550	44,938
貸倒引当金	△380	△262
投資その他の資産合計	228,524	202,882
固定資産合計	3,093,946	2,843,389
資産合計	3,680,750	3,232,779
負債の部		
流動負債		
買掛金	95,924	93,363
1年内返済予定の長期借入金	361,639	354,759
リース債務	-	2,381
未払金	139,316	117,772
未払費用	17,538	14,841
未払法人税等	10,320	14,615
未払消費税等	9,522	8,217
前受金	1,330	1,561
預り金	6,819	6,607
賞与引当金	15,000	2,750
ポイント引当金	16,153	15,715
株主優待引当金	-	12,800
資産除去債務	-	11,350
その他	964	1,131
流動負債合計	674,530	657,868
固定負債		
長期借入金	1,345,603	1,313,643
繰延税金負債	-	477
リース債務	-	17,266
資産除去債務	34,313	38,918
その他	5,595	5,595
固定負債合計	1,385,512	1,375,899
負債合計	2,060,042	2,033,768

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年8月31日)	当事業年度 (平成29年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	488,355	488,355
資本剰余金		
資本準備金	554,141	554,141
資本剰余金合計	554,141	554,141
利益剰余金		
利益準備金	7,830	7,830
その他利益剰余金		
別途積立金	1,400,000	1,400,000
繰越利益剰余金	19,589	△412,663
利益剰余金合計	1,427,419	995,166
自己株式	△851,000	△851,156
株主資本合計	1,618,915	1,186,505
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,791	12,505
評価・換算差額等合計	1,791	12,505
純資産合計	1,620,707	1,199,011
負債純資産合計	3,680,750	3,232,779

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 平成27年9月1日 至 平成28年8月31日)	当事業年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)
売上高	3,162,147	3,061,533
売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	12,040	9,518
当期製品製造原価	1,624,213	1,599,147
当期商品仕入高	133,367	130,523
合計	1,769,621	1,739,189
他勘定振替高	28,071	27,814
商品及び製品期末たな卸高	9,518	10,993
売上原価合計	1,732,031	1,700,380
売上総利益	1,430,115	1,361,152
販売費及び一般管理費		
配送費	50,197	42,973
販売促進費	234,276	244,110
株主優待引当金繰入額	-	12,800
包装費	93,010	88,554
貸倒引当金繰入額	288	309
役員報酬及び給料手当	524,798	485,833
賞与	22,167	8,879
賞与引当金繰入額	8,148	1,467
法定福利費	69,271	64,448
通信交通費	16,516	14,942
消耗品費	37,649	39,995
水道光熱費	65,091	66,182
賃借料	94,960	97,750
保険料	3,996	3,824
減価償却費	90,924	104,337
租税公課	34,688	37,760
支払手数料	55,883	58,268
その他	112,993	109,387
販売費及び一般管理費合計	1,514,863	1,481,827
営業損失(△)	△84,747	△120,674
営業外収益		
受取利息	23	4
受取配当金	952	702
受取賃貸料	9,974	12,869
貸倒引当金戻入額	227	117
雑収入	2,709	3,056
営業外収益合計	13,887	16,751
営業外費用		
支払利息	14,117	13,822
雑損失	542	207
営業外費用合計	14,660	14,029
経常損失(△)	△85,521	△117,953

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成27年9月1日 至 平成28年8月31日)	当事業年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)
特別利益		
保険解約返戻金	-	5
固定資産売却益	100	-
投資有価証券売却益	3,100	-
特別利益合計	3,201	5
特別損失		
固定資産除却損	113	2,524
減損損失	14,783	202,322
投資有価証券売却損	3,132	-
投資有価証券評価損	-	1,700
店舗閉鎖損失	-	6,879
特別損失合計	18,028	213,427
税引前当期純損失(△)	△100,348	△331,376
法人税、住民税及び事業税	8,288	8,528
法人税等調整額	△25,718	49,245
法人税等合計	△17,429	57,773
当期純損失(△)	△82,919	△389,149

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 平成27年9月1日 至 平成28年8月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	488,355	554,141	554,141	7,830	1,400,000	145,612	1,553,442
当期変動額							
剰余金の配当						△43,104	△43,104
当期純損失(△)						△82,919	△82,919
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△126,023	△126,023
当期末残高	488,355	554,141	554,141	7,830	1,400,000	19,589	1,427,419

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△851,000	1,744,938	12,270	12,270	1,757,209
当期変動額					
剰余金の配当		△43,104			△43,104
当期純損失(△)		△82,919			△82,919
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			△10,478	△10,478	△10,478
当期変動額合計	—	△126,023	△10,478	△10,478	△136,501
当期末残高	△851,000	1,618,915	1,791	1,791	1,620,707

当事業年度(自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	別途積立金	
当期首残高	488,355	554,141	554,141	7,830	1,400,000	19,589	1,427,419
当期変動額							
剰余金の配当						△43,104	△43,104
当期純損失(△)						△389,149	△389,149
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△432,253	△432,253
当期末残高	488,355	554,141	554,141	7,830	1,400,000	△412,663	995,166

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△851,000	1,618,915	1,791	1,791	1,620,707
当期変動額					
剰余金の配当		△43,104			△43,104
当期純損失(△)		△389,149			△389,149
自己株式の取得	△156	△156			△156
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			10,713	10,713	10,713
当期変動額合計	△156	△432,409	10,713	10,713	△421,696
当期末残高	△851,156	1,186,505	12,505	12,505	1,199,011

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 平成27年9月1日 至 平成28年8月31日)	当事業年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純損失(△)	△100,348	△331,376
減価償却費	155,594	170,089
減損損失	14,783	202,322
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△702	△256
賞与引当金の増減額(△は減少)	-	△12,250
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△1,174	△438
株主優待引当金の増減額(△は減少)	-	12,800
受取利息及び受取配当金	△975	△707
支払利息	14,117	13,822
固定資産売却損益(△は益)	△100	-
固定資産除却損	113	2,524
投資有価証券評価損益(△は益)	-	1,700
投資有価証券売却損益(△は益)	31	-
店舗閉鎖損失	-	6,879
売上債権の増減額(△は増加)	15,334	△996
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,119	7,668
仕入債務の増減額(△は減少)	1,508	△2,560
未収消費税等の増減額(△は増加)	△6,138	△4,044
未払消費税等の増減額(△は減少)	△29,048	△1,305
その他	8,325	2,921
小計	68,202	66,794
利息及び配当金の受取額	975	707
利息の支払額	△13,690	△13,169
法人税等の還付額	-	1,487
法人税等の支払額	△9,744	△6,895
営業活動によるキャッシュ・フロー	45,743	48,924
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△120,000	△120,000
定期預金の払戻による収入	120,000	120,000
有形固定資産の取得による支出	△126,454	△106,773
有形固定資産の売却による収入	106	-
無形固定資産の取得による支出	△748	△10,391
投資有価証券の取得による支出	△29	-
投資有価証券の売却による収入	10,524	-
その他	△2,389	972
投資活動によるキャッシュ・フロー	△118,991	△116,193
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	670,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△326,520	△388,839
自己株式の取得による支出	-	△156
配当金の支払額	△43,010	△43,046
その他	-	△1,786
財務活動によるキャッシュ・フロー	300,468	△83,829
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	227,220	△151,098
現金及び現金同等物の期首残高	90,384	317,604
現金及び現金同等物の期末残高	317,604	166,506

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社の事業内容は、ラスク、洋生菓子、その他焼菓子等、パンの製造並びに販売及びレストランの運営であります。その販売方法により、通信販売と、山形・仙台の店舗で対面販売を行う店舗販売の2つを報告セグメントとしております。なお、通信販売には、首都圏の店舗及び卸販売を含んでおります。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続きに準拠した方法であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度(自平成27年9月1日至平成28年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	財務諸表計上額 (注)2
	通信販売	店舗販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	872,380	2,289,766	3,162,147	—	3,162,147
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	872,380	2,289,766	3,162,147	—	3,162,147
セグメント利益又は損失(△)	125,879	162,583	288,463	△373,211	△84,747

(注) 1 セグメント利益の調整額△373,211千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当事業年度(自平成28年9月1日至平成29年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	財務諸表計上額 (注)2
	通信販売	店舗販売	計		
売上高					
外部顧客への売上高	774,522	2,287,010	3,061,533	—	3,061,533
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	774,522	2,287,010	3,061,533	—	3,061,533
セグメント利益又は損失(△)	74,952	165,552	240,505	△361,179	△120,674

(注) 1 セグメント利益の調整額△361,179千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 平成27年9月1日 至 平成28年8月31日)		当事業年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)	
1株当たり純資産額	1,128.00円	1株当たり純資産額	834.53円
1株当たり当期純損失金額	57.71円	1株当たり当期純損失金額	270.85円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、前事業年度は潜在株式が存在しないため、当事業年度は潜在株式が存在せず1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2 1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎

	前事業年度 (自 平成27年9月1日 至 平成28年8月31日)	当事業年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)
当期純損失(△)(千円)	△82,919	△389,149
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純損失(△)(千円)	△82,919	△389,149
普通株式の期中平均株式数(株)	1,436,800	1,436,797

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当事業年度の生産実績を品目ごとに示すと、次の通りであります。

品目	当事業年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)	
	生産金額(千円)	前年同期比(%)
洋生菓子及びその他焼菓子等	552,294	96.7
ラスク	551,888	96.1
パン	494,963	103.4
合計	1,599,147	98.5

- (注) 1 金額は製造原価によっております。
 2 「洋生菓子」と「その他焼菓子等」は管理上区分が困難であるため、一括して記載しております。
 3 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

通信販売におきましては、一般消費者からの注文に対し、基本的に受注後に生産をする体制をとっているため、受注残は極少量であります。また、店舗販売では、個々の店舗での販売予測に基づいた工場への注文に対して生産を行っておりますので、受注残はありません。

③ 販売実績

当事業年度の販売実績を報告セグメントごとに示すと、次の通りであります。

報告セグメント	品目	当事業年度 (自 平成28年9月1日 至 平成29年8月31日)	
		販売高(千円)	前年同期比(%)
通信販売	ラスク	635,514	90.6
	その他焼菓子等	121,014	85.8
	洋生菓子	12,245	48.3
	パン	5,747	127.9
	計	774,522	88.8
店舗販売	洋生菓子	371,755	103.2
	ラスク	562,711	99.2
	その他焼菓子等	413,335	99.7
	パン	651,729	101.2
	料飲	287,479	94.7
	計	2,287,010	99.9
	合計	3,061,533	96.8

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 役員の異動

開示内容が定まった時点で開示致します。